

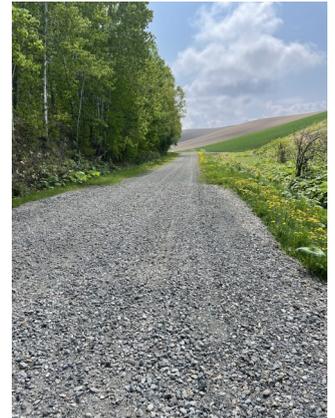
# 青田知史町政報告

令和4年6月1日発行 第15号

## 合同所管事務調査（5月23日）

5月23日に、令和4年度合同所管事務調査が開催されました。調査先は下記の9か所でした。

- (1) 森林環境保全整備事業（白金）
- (2) 藤野協成線道路改良舗装工事（藤野）
- (3) 産地パワーアップ事業（藤野）
- (4) スポーツセンター改修工事（丸山）
- (5) 障がい者グループホーム施設整備補助事業（東町）
- (6) ことぶき公園改修事業（寿町）
- (7) 保健センター冷房改修事業（南町）
- (8) 北西の丘展望公園改修事業（大村村山）
- (9) 美園村山線道路改良舗装事業（美園）



藤野協成線道路改良舗装工事

この調査は、総務文教常任委員会と産業経済常任委員会合同で春と秋に行われています。今回も現地に赴いて担当課の説明を受け、調査を行ってきました。

どの事業も特に問題は見受けられませんでした。今後も事業によっては、改めて調査をし、引き続き議会として行政に対する監視機能を果たしていきます。



穀類種子調製施設作業ロボット

### 第15号の内容

#### 特集:第三セクター等経営健全化方針

1、議会への説明と町民への情報公開

2、頑張れ美瑛物産公社！

☆昼下がりのコラム

☆気になることば

☆次号の予告

## 町政に活力を！

## まちづくりに希望を！

青田ともふみ

検索



QRコードでアクセス

## ◆特集 第三セクター等経営健全化方針

5月23日に町の第三セクターである有限会社美瑛物産公社の「第三セクター等経営健全化方針」が示されました。同社はコロナ禍により観光客が激減し、その影響により経営が悪化しましたが、総務省の指針に基づき、町として適切な関与ができるようになりました。計画では令和8年までに債務超過を解消し、健全経営となるように取り組みが進められます。

### 1、議会への説明と町民への情報公開

総務省の指針によれば、今後町は「議会・住民に対して、（中略）財政的支援と財政的ナリスク、現在の経営状況に至った理由、将来の見通し等について、分かりやすく説明を行い、理解を得ることが必要である」とあります。

町の方針には、借入金の債務保証についての記載はありません。しかし、65百万円の借入金についても、金融機関と保証協会の理解を得て、「丸く収まった」ようです。町や理事者が債務保証あるいは連帯保証することなく、令和8年度まで返済を続け、返済が終わると同時に債務超過も解消される見込みです。

北海道銀行と北海道信用保証協会の大英断に心から感謝しています。

今後は、公社と町が協力して経営再建に一丸となって取り組むとともに、町は町民の皆様と議会に対して、引き続き「分かりやすく説明を行い、理解を得る」ように努めて欲しいと思っています。



[「第三セクター等経営健全化方針（有限会社美瑛物産公社）」は](#)

[←こちら（美瑛町役場ホームページより）](#)

[「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」（総務省）はこちら→](#)



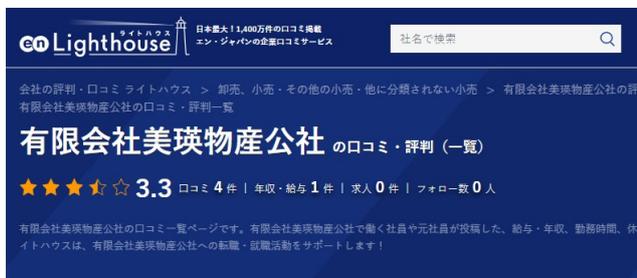
### 2、頑張れ美瑛物産公社！

町の第三セクターとはいえ、ひとつの民間企業です。議会としての関わり方の難しさも感じていますが、公的な役割を担って設立された町の法人でもあり、そこで働く人たちも含めて応援していく必要があると思っています。

「エン・ジャパンの企業口コミサービス」というサイトがあります。転職や就職の際に、企業の情報を「口コミ」から調べることができる情報サイトですが、そこに投稿されている美瑛物産公社の口コミに目が留まりました。

[「エン・ジャパンの企業口コミサービス」→](#)





「エン・ジャパンの企業口コミサービス」のサイトより

退職した方が投稿したであろう口コミには、「事業の弱み：何事も役所次第でどんな良い提案でもひっくり返される。思うような仕事はまずできない」「事業展望：役所次第」とありました。どんな思いだったのでしょうか。しかし、今いる職員の皆さんにはあきらめず、なんとか前向きに頑張っって欲しいと心から願っています。

「離職が続いて補充が無い」「職員の負担が偏っている」「雇用条件の悪化が心配」「非常勤の社長で経営再建できるのか」との声も聞こえてきます。

経営健全化のためには、民間の経営ノウハウを持つ適切な知見を有する人材を、積極的に登用することも検討すべきだと思っています。

## 昼下がりのコラム 「旭川環境センター」

今年度より、旭川市と美瑛町の間で新たな連携事業として、「し尿等処理施設の広域的利活用」が始まり、美瑛清掃(株)の二井田社長のご協力により、視察を5月18日に行うことができました。ありがとうございました。

この視察は、バキュームカーに同乗して、収集→運搬→受入までの状況を確認することが目的でした。今年度は繁忙期の秋と冬期も実施する予定です。

片道30分以上かけて旭川市環境センターに持ち込むことになり、距離が長くなった分、人員配置、車両の運行体制含めて、より計画的に業務を進めていく必要があります。しかし、二井田社長はじめ職員の皆様の仕事に対しての姿勢、旭川市の受け入れの体制、また同業者と協力して仕事を進めている様子を知ることができ、安心するとともに、連携の意義をあらためて確認することができました。

視察を終えて、これからは自治体間の連携、とりわけ旭川大雪圏域連携はますます重要になっていくことを実感し、また、旭川市や周辺町の議員との連携も進めていく必要性も再認識した一日となりました。



旭川市環境センター正門



バキュームカーからの排出作業



お世話になった二井田社長と私

## 気になることば「議員報酬」

「議員に当選しても『手取り15万円』、夜間にバイト…地方議会で『定数割れ』深刻」（読売新聞 5月5日）「なり手不足の上川管内23市町村議員」（メディアあさひかわ6月号）先月このような記事を読むことができました。

来年4月の町議選がどうなるか全く分かりませんが、前は上川管内のいくつかの町村議会議員選挙で無投票となっており、全国に目を向けると、市区町村議会のうち13%の議会が無投票だったそうです。ふたつの記事に共通するのは、なり手不足の要因に議員報酬の低さがあるのではないかという視点です。確かに人口減少で地域の人材が不足している上、財政難の影響で議員報酬が引き下げられ、魅力が薄れているとの指摘もあります。

現実に町村議員の報酬のみで家族を養い生計を立てることは難しいのかもしれませんが、別な仕事と兼業し活動している議員も多くいます。私もそうです。

ちなみに私の議員報酬は、月額20万円。税金を引くと17万円弱になり、その他諸々差し引かれて平均するとやはり15万円位です。

青田 知 史	報酬	所得税	住民税	議員会	昼食代	総文積立金	実際の議員報酬明細です（一部加工しています）					差引合計	支給額
	200,000											48,200	151,800

そして、政務活動費の支給はありませんので、毎月発行している町政報告の印刷代や郵送料、勉強のために購入する図書費、ホームページの維持管理費やオンラインセミナーへの参加費など議員活動のために必要な経費は、この15万円の中から支払っています。多いほうが確かにうれしいですが、しかし、私にとって報酬の多い少ないは二の次です。

前回の選挙でいただいた227票の重み。それを忘れないようにしています。

「青田議員がいて良かった」と言っていただけることが町議会議員としての本懐であり、そのような思いの方が増えることが、報酬が増えることよりも価値のあることだと思っています。これからも全力で議員活動に励んでまいります。



「議員に当選しても『手取り15万円』…」の記事はこちら→

### ☆☆☆ 次号の予告 ☆☆☆

6月12日に3年ぶりにヘルシーマラソンが開催されます。私もワンエイツに出場します。家族5人で選手宣誓をしたり、親子ペアで走ったことなど良い思い出がいくつもあります。大会の成功を心から願っています（天気にも恵まれますように！）。

来月号は定例会を中心に取り上げます。町政に関してのご意見等がありましたら、お気軽にご連絡ください。また、お知り合いで「町政報告」を購読希望の方がいましたら、ぜひご紹介ください。今後ともよろしく願いいたします。